

全東京写真連盟
撮影会写真コンクール
入賞作品集



審査対象 水の広場公園モデル撮影会

撮影日 2023年08月27日

審査日 2023年10月14日

審査員：増田賢一先生



金賞
「胸騒ぎの腰つき」
高橋 壯太 様
モデル 野村 ひとみ

審査員：増田賢一先生 講評

背景の青空は、おそらく実際目で見た感じではもうチョイあっさりしてると思いますが、イメージとしては、このくらい演出誇張するのは全然アリです。真夏のワクワク感を増幅してくれてますね。故意か、はたまた広角レンズの悪戯か、ちょっと思わせぶりのポージングもGOOD。クロスした脚のラインも美しく、これで風でも吹いてくれたら最高でした。輝度差が激しい状況ですが、顔への補助光もいい具合に入っているのも◎。



銀賞
「潮風を受けて」
佐久間 裕史 様
モデル 華陽

審査員：増田賢一先生 講評

真顔で見つめる表情と風の狙い、そして海辺を想像するのに十分な枝越しの青空又ケ背景の組み合わせ処理が上手いですね。青空と服の色味が揃ってるところにも惹かれます。構図は絵に描いたような3分割ですが、右空間の埋め方もバッチリで、ノの字に流れる樹と髪の毛のラインが韻を踏んでリズムを感じます。そして何よりもイイのは瞬間の表情狙いと、そのフラットな光、キレイなキャッチライトがキマっているところです。



銅賞
「白い雲と帽子の人」
山本 暁治 様
モデル 栄 美津子

審査員：増田賢一先生 講評

大正ロマンを感じさせるカンカン帽を被った女性、クラシカルに感じるワンピースに覆われたしなやかな体のラインは、夢二の絵を思わせるポージングで、とても絵になってますね。背景の積乱雲から逃げたくなくなっているような表情も面白いところです。仕上がりは若干明る過ぎで、全体的にあっさりした印象なので、ヴィネットコントロールを消すか、あえて周囲を軽く落とすと、もっと全体が引き締まった印象になると思います。



入選
「顔も足も美しい」
斎藤 貴生 様
モデル 野村 ひとみ



入選
「視線」
内藤 勝之 様
モデル 鈴木 さくら



入選
「森の中の少女」
金澤 義夫 様
モデル 吉野 愛加



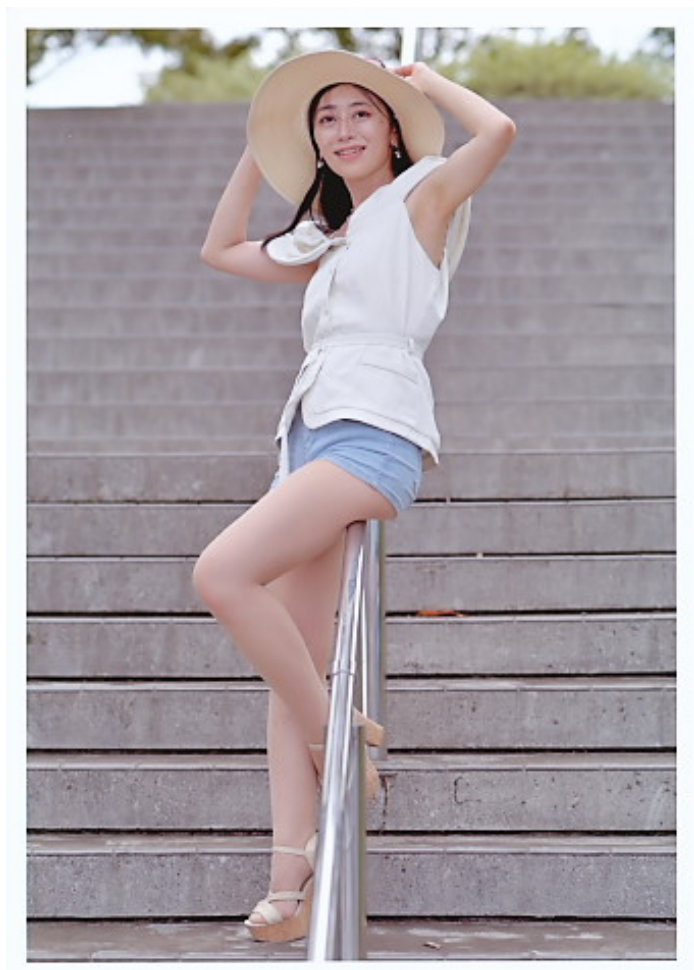
入選
「わたしの夏時間」
巻口 敏也 様
モデル 上岡 由愛子



入選
「水撒き」
岸野 孝博 様
モデル 瓦林 桜



佳作
「What do you think」
田中 直久 様
モデル 野村 ひとみ



佳作
「昇りつめた女」
深野 武雄 様
モデル 野村 ひとみ



佳作
「遠い視線」
河村 徳助 様
モデル 野村 ひとみ



佳作
「The dream is real」
門間 正之 様
モデル 栄 美津子



佳作
「夏帽子で素敵に」
高橋 伸幸 様
モデル 福田 晴香



佳作
「波光きらめく」
大村 勇二 様
モデル 野村 ひとみ



佳作
「天使の願い」
北条 善久 様
モデル 瓦林 桜



佳作
「純情可憐」
星野 祐一 様
モデル 吉野 愛加



佳作
「夏物語」
村岡 雅之 様
モデル 吉野 愛加



佳作
「白雪姫の毒林檎」
米村 充男 様
モデル 福田 晴香



次点
「決めポーズ！？」
堤 博史 様
モデル 上岡 由愛子



次点
「午後」
湯原 章綱 様
モデル 上岡 由愛子



次点
「お気に入りの帽子」
荒井 秀雄 様
モデル 福田 晴香



次点
「視線」
米沢 健二 様
モデル 詩音



次点
「優しいまなざし」
山田 栄一 様
モデル 詩音



次点
「森の妖精さん」
寺島 弘行 様
モデル 瓦林 桜



次点
「かがやくキミ」
田沼 靖信 様
モデル 福田 晴香



次点
「赤い花に微笑む」
松岡 達雄 様
モデル 上岡 由愛子



次点
「リラックスタイム」
小野寺 基之 様
モデル 詩音



次点
「少女の様に」
矢島 彰 様
モデル 福田 晴香

＜全般講評＞

金賞作品を見るとわかるように、若干雲が多く、日が差したり曇ったりで落ち着かない光線状態だったようですね。上位三点は、偶然ですが青空ヌキの作品になりましたが、緑バック作品も力作は多く、夏ならではの緑の濃淡を活かした作品が多かったです。最近では機材自体の性能もいいので、「わ、キレイ」という第一印象が強すぎですが、そこで終わらず、「ならこう狙ったらもっと面白いんじゃないか」という探究心を持って挑んで欲しいです。

増田賢一